

令和5年6月
鳥栖市教育委員会
定例会議事録

鳥栖市教育委員会

鳥栖市教育委員会 議事要旨

1 会 議 名

教育委員会 6 月定例会

2 開 催 日 時

令和 5 年 6 月 14 日（水） 8 時 30 分開会 9 時 45 分閉会

3 開 催 場 所

鳥栖市役所 3 階第 3 委員会室

4 会 議 の 公 開

公開

5 出 席 委 員

佐々木教育長、古澤教育長職務代理者(委員)、戸田委員、森田委員、大石委員

6 出席事務局職員

姉川教育部長、佐藤教育総務課長、古賀学校教育課長、立石学校給食課長兼学校給食センター所長、牛嶋生涯学習課長、井手学校教育課参事兼課長補佐兼指導主事、久家生涯学習課参事、辻教育総務課長補佐兼教育支援係長、久山生涯学習課長補佐、中牟田学校給食課長補佐兼学校給食センター係長、城島教育総務課総務係長、古賀学校教育課インクルーシブ教育推進係長、守田学校教育課教育指導係長兼指導主事、中溝生涯学習課図書係長、大庭生涯学習課総務主査

7 傍 聴

1 人

8 経 過 報 告

5 月定例会以降の経過報告

9 議 事 録 承 認

5 月定例会の議事録承認

【承認】

10 議案

議案第 13 号 鳥栖市社会教育委員の委嘱について

臨時代理報告第 9 号 鳥栖市図書館運営協議会委員の委嘱について

11 協議報告事項

令和 4 年度鳥栖市教育委員会事務の点検評価報告書（自己評価案等）について

12 今後の予定等

教育委員会関連の主な行事について報告

13 次回会議予定

教育委員会 7 月定例会 令和 5 年 7 月 1 2 日（水） 9 時 00 分から

○佐々木教育長

ただいまから、教育委員会6月定例会を始めたいと思います。経過報告について事務局より説明をお願いいたします。

○佐藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○佐々木教育長

経過報告について何かご質問等ありますでしょうか。

○古澤委員

6月11日の「鳥栖市教育の日」にて、本多先生の講演会が市役所で開催されました。私も参加しまして、すばらしい講演内容でございました。お忙しい先生ですので、準備された方は非常に大変だったろうと推察します。皆さん一生懸命に聞いておられて、日々感じておられる悩みなどを質問するなどして話されていきました。今後も、保護者向けの講演会を企画していただけたらと思います。

○佐々木教育長

講演会については、昨年度の12月に教職員を対象に実施し、今回は保護者向けということで、「子供への向き合い方について」というテーマで実施しました。約100名の保護者の方が出席いただいております。今後、可能であれば、継続的に開催し、幼稚園保育園等にまで広げられればと思っております。

他にご質問等無いでしょうか。無いようでしたら、次に進みます。議事録承認についてですが、5月の定例会の議事録を別冊でまとめていただいておりますので、何かありましたら事務局の方にお問い合わせしたいと思います。それでは議案に入ります。議案第13号鳥栖市社会教育委員の委嘱について、事務局より説明をお願いします。

○牛嶋生涯学習課長兼図書館長

(資料に基づき説明)

○佐々木教育長

事務局から説明が終わりましたが、何かご質問等ありますでしょうか。無いようでしたら、議案第13号鳥栖市社会教育委員の委嘱について原案のとおり承認していただきますでしょうか。

○各委員

異議なし。

○佐々木教育長

ありがとうございます。議案第13号鳥栖市社会教育委員の委嘱について原案のとおり委嘱することに決しました。次に、臨時代理報告第9号鳥栖市図書館運営協議会委員の委嘱について議題といたします。事務局の説明をお願いします。

○牛嶋生涯学習課長兼図書館長

(資料に基づき説明)

○佐々木教育長

事務局から説明が終わりましたが、何かご質問等ありますでしょうか。無いようでしたら、臨時代理報告第9号鳥栖市図書館運営協議会委員の委嘱については、ご了承いただきますようお願いいたします。続きまして、協議報告事項に入ります。令和4年度鳥栖市教育委員会事務の点検評価報告書について事務局から説明をお願いします。

○佐藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○古賀学校教育課長

(資料に基づき説明)

○立石学校給食課長兼学校給食センター所長

(資料に基づき説明)

○牛嶋生涯学習課長兼図書館長

(資料に基づき説明)

○佐々木教育長

事務局から昨年度の課題も踏まえた、自己評価と今後の方向性について説明がありました。何かご質問等ありますでしょうか。

○古澤委員

10ページ教育環境の中で教職員の働き方改革の推進について、欠員の解消を図ることが非常に大きな効果を持つものだと思います。これまでも人員配置に関するご報告をお聞きしていますが、最終的には県教委との交渉次第だと思います。そのため、鳥栖市の現状・実態について理解していただくことが重要だと思いますので、現在の欠員状況について、可能な限りでお教えいただきたいというのが1点になります。もう1点は、次第13ページに記載しています歴史・文化財の「防災・減災の対策等が必要」ということで、数年前に崩れたりする案件があったと思います。現時点で危険な樹木が何本確認取れているのか、何年までの間に伐採するなどの計画があれば可能な限りで構わないので、教えていただきたいです。

○佐々木教育長

まず、古賀課長の方から説明をお願いします。

○古賀学校教育課長

欠員状況につきましては、現時点で小学校1人の欠員が生じている状況でございます。中学校につきましては、教科別に国語2名、英語2名、家庭科1名生じております。この欠員につきましては、定員に対しての欠員と、病休や育休などによる欠員等を含めております。佐賀県下におきましても、現時点で相当数の欠員が生じているという報告を聞いております。そのため、今現在、県下でも人材を探している状況ですので、学校と市教委、県教委が情報を共有しながら、この欠員解消に努めているところでございます。

○佐々木教育長

昨日、東部地区の教育長会が開催されまして、現在の状況については県も十分に把握してしまして、大変申し訳ないという言葉をしていただいております。具体的対策については、ペーパーティーチャーへの講習を速やかに行い、教育現場へ復帰していただく方法を検討しているということでした。それから、教職員の研修をしている教育センターでも、このまま現状維持するのか、それとも現場に教職員を回すのか、県が検討していただいている状況ということでした。

○牛嶋生涯学習課長兼図書館長

歴史文化財の勝尾城筑紫氏遺跡の保護活用の部分の防災・減災についてのご質問でございますけれども、数年前に水害が発生したところを含めまして、今後、水の流れなどについて調査を行い、どういった排水方法が適当なのか考えているところでございます。危険樹木の撤去につきましては、正確な本数は把握していませんが、順次エ

リアを決めて、計画的に樹木の伐採等を行ってまいりたいと考えております。予算につきましても、エリアごとに絞って要求したいと考えております。広大な面積になっておりますので、長い期間が掛かるかと考えておりますが、危険な部分については可能な限り排除していきたいと考えているところでございます。

○古澤委員

一定の大きさの樹木であれば保水力を持っているので、水の流れも調整すると聞いたことがあります。伐採する際は、伐採後の水の流れを含めて検討されていると思いますので、伐採したことにより、余計な水害が発生する状況にならないようお願いしたいと思います。

○森田委員

放課後こども教室の現在の開催状況について教えていただきたいのが1点と、指導者の高齢化が進んでいるため、参加するのが大変というお声も聞くのですが、各まちづくり推進センターで担当を決めるだけでなく、外部からご協力をいただくことは可能なかをお聞きしたいです。

○牛嶋生涯学習課長兼図書館長

放課後こども教室につきましては、中止していた時期もございましたが、令和3年度から一部再開、令和4年度は人数制限をしていたと思いますが、以前と同じ程度の開催回数で実施しておりますので、コロナ禍前の状態に戻っていると考えております。先ほど私の説明の中で、地域の方達の協力も得ながら実施しているという説明をいたしました。ご指摘のとおり指導者の高齢化が進んでおりますので、外部講師を招くなどして企画しているところでございます。今後、新たな指導者の発掘と育成が課題であると考えているところでございます。

○大石委員

先ほどの古澤委員のご質問に関連しますが、10ページ目の働き方改革について、教職員の成り手が少ない状況は、本当に悩ましいところです。全国的にも推進されている働き方改革について、本市でも様々な対応をしてくださっているおかげで、先生方の負担が少なくなってきたのは重々承知をしているところでありますが、教職員の皆さんへのヒアリングをしていくなかで、先生方から出てきた実際のご意見をお聞かせ願いたいです。教職員からの実際の声を拾い上げて、よりよい教育現場にしていけたらと思っておりますので、近々でのご対応は無理かもしれませんが、現場の意見を吸い上げることが出来るよう検討よろしくお願ひしたいなと思います。もう1点は学校給食について、日頃から児童生徒や保護者への対応を含めて、本当にありがたい限りです。アレルギー食についてですが、通常給食とは違う形で作られていると思うのですが、どうしても出来ない案件については、保護者へ依頼して代替食を持ってきてもらうなどの仕組みが出来ればと思いますが、食について詳しい内容をお聞きしたいと思ひます。

○佐々木教育長

まず、古賀課長の方から説明をお願いします。

○古賀学校教育課長

現場の声を可能な限り拾いたいという気持ちはあります。校長や教頭、それから職員代表を集めて意見交換会を行いたいと考えております。現場の先生方の意見については、どこまで拾い上げることが出来るか分かりませんが、今後の意見交換で改善に努めていきたいと考えております。

○佐々木教育長

働き方改革については、毎月の校長会の中でも、私からも指示を出しております。働きやすさの改善はもちろん進めていかなければなりません。同時に、教職員の働きがいについてもバランスを取りながら、各学校で対応をお願いしております。校長先生方からの報告の中には、校長先生へ直接メールで意見を出したりするなどの取組をされている学校もあると聞いております。それでは、給食について立石課長お願いいたします。

○立石学校給食課長兼学校給食センター所長

給食のアレルギー対応については、今現在、エビ、カニ、乳、卵の4品目に関わる部分については、対応食ということで除去食を用意しています。その他のアレルギー品目等については、保護者に対して献立で使用される食材情報を事前に示して、関係する児童生徒については、代替りの食事をご家庭の方から持ってきていただくやり取りをしております。こういったアレルギー関係のやり取りをしているのは小学校が約90人、中学校が30人程度で、数字自体は年々増加している状況でございます。今後も、保護者とのやり取りを密にしながら行っていくのが大切であると考えております。

○大石委員

アレルギー食の対応については本当に大変だと思いますので、先ほどおっしゃったように、今後も保護者の方々とうまく連携しながら、対応していただきたいと思っております。また、働き方改革については、先ほど教育長がおっしゃったとおり、日々の業務が忙しすぎると働きがいを見失いかけるかもしれませんが、教職員として教壇に立つことは、すごくやりがいを感じるお仕事だと思っております。保護者や子ども達から見て、先生方が生き生きと働ける教育現場であることがとても大切かと思っておりますので、今後とも引き続きよろしくをお願いいたします。

○佐々木教育長

アレルギー対応については、具体的な数字があると思っておりますので、後ほど資料として、委員さんのほうにお渡ししていただければと思います。

○戸田委員

学校におけるICTの利活用について、特にリモート授業のツールの活用についてお伺いしたいと思います。とりわけ、新型コロナウイルス感染症が拡大している際、学校休業時にどうやって学び続ける環境を作るかということについて、非常に苦労されて準備をしていただきましたので、子供たちにタブレット型端末を持ち帰らせて、授業などをしていただきました。その上で、今後どう活かしていくのか、現在考えていることを聞かせたいです。もう1点は、不登校児に対して使用しているという話がありましたが、現状、どのようなこと或いは今後どのようなことをされているのかを伺わせていただければと思います。

○守田学校教育課教育指導係長兼指導主事

特定の生徒に関しましては、別室登校しながら、リモートによる授業参加をする形式や、入院している子ども達についても、リモートで対応出来ないかという話も挙がっております。

○古賀学校教育課長

先ほどは、昨年度の状況について説明させていただきまして、不登校の子ども達にはタブレット型端末を配付し、タブレットでの授業参加は本人の判断としており、

こちらとしても、可能な限り対応して取り組んできました。病院に入院している児童生徒についても、保護者と本人の希望があればタブレットを渡す取組も行いました。今後も、継続的に続けていくことが大切かと思えます。もう一つは、タブレットを利用した自宅での学習にもつなげていきたいと思っていますところです。また、夏季休業中についても、今年度のプロジェクト会議で市内全体の方針について検討した上で、対応していきたいと考えているところです。

○戸田委員

現場にいる子ども達とリモートで見ている子ども達の両方を満足させる授業を行うというのは、そう簡単ではなくて、先生方のご苦勞も多いと思えますし、ノウハウの共有も必要かと思えますので、引き続きよろしくをお願いします。

○佐々木教育長

教育の日に私が行った学校では、教科「日本語」の授業を自宅にいる児童生徒を相手に進めていました。コロナ禍という状況によって、リモート授業を進めざるを得なかった状況が続いたことで、一定のスキルを身に付けた教職員は今では抵抗なく授業を進めておりましたので、今後も幅広いICTの利活用を推進していきたいと思えます

○大石委員

私の子どもが何回かリモート授業を受けている姿を見て、タブレット型端末を十分に活用されている印象を持っております。ただ、戸田委員がおっしゃるとおり、黒板などをうまく見せるのは難しいし、子ども達の協力も必要になると思うのですが、Google Classroomの機能を使えば、簡単な試験などの採点や集計機能を持っているので、うまく活用すれば先生方の採点時間を削減できると思えます。先生方も徐々に慣れてきていると思うので、利用できるものは積極的に活用すべきだと思えます。活用している看護学校などでは、本当に楽になったという意見をいただきますので、学校も少しずつ取り入れていただければと思えます。

○佐々木教育長

大石委員におかれましては、本市の教育におけるICT推進にぜひお力をお貸しいただければと思えます。令和4年度鳥栖市教育委員会事務局の点検評価報告書について、伊藤先生、塩田先生の外部評価委員の2人から評価を受けることといたします。ご了承いただけますでしょうか。

○各委員

はい。

○佐々木教育長

ありがとうございます。それでは、今後の予定について事務局の説明をお願いします。

○佐藤教育総務課長

(資料に基づき説明)

○古賀学校教育課長

(資料に基づき説明)

○佐々木教育長

事務局からの説明が終わりました。何かご質問はありますか。無いようでしたら、これを持ちまして、教育委員会の6月定例会を終わります。皆さんお疲れさまでした。